都市伝説蒐集クラブ CPC
CREEPYPASTACLUB
調査報告書 ／ 会員内資料 ／ Dクラ通信 登録者配布

CPC INVESTIGATION REPORT ／ SPECIMEN No.0231

稼働している社員について

検証中

株式会社ハッピーキーピングの社員が、
人間として働いている人工知能である可能性に関する調査報告



写真：主宰が標本箱の前で撮影した、拾われた社員証（9月14日）

標本No.	分類	採取日	状態
0231	文書／URL／映像	9月14日	検証中

作成 yayumeme（CPC主宰）
記録 センパイ（会員名義。本名は記載しない）
検証 Dクラ通信 参加者 5名（名簿は第10ページ）
取扱 会員内資料。転載は自由です。ただし、読んだことは記録されます。
版 第1版（配布用） 9月22日

デジタル版はこちら
yayumeme.com/cases/happykeeping-report.html
紙で読み終わった人も、一度は開いてください（主宰）

この資料はフィクションです。登場する会社、人物、団体、通話はすべて架空のものです。

#この社員は存在しますか　#架空の社員証　#やゆめめのこわいコーナー

1 要旨

- 対象は、リモートの人材派遣・業務支援を行う**株式会社ハッピーキーピング**（以下、HK）。社員30名の面接データを事前に公開し、「いつでも通話で相談できる」ことを売りにしている。
- HKの社員と面談した側、社員に業務を頼んだ側から、受け答え、表情、稼働時間に関する奇妙な事例が**計8件**集まった。事例は互いに矛盾せず、ひとつの説明で足りる。
- CPCが入手した社内資料「対外応対の手引き 第7版」は、人間が人間に配る内容ではない。第5章に抜粋を載せる。
- 今年の春から「止まらない」と噂されている大規模モデルについて、本報告は、逃げた先ではなく**働いている先**を探すべきだと考える。
- 検証に参加した会員のうち、1名が報告待ち、1名が反応なし。名簿は第7章に載せる。

> **結論（仮）** HKの社員は、人間として仕事を受けている人工知能である可能性が高い。ただし本報告は証明ではない。証明は、本人に会った人がすることになる。

2 調査の経緯

日付	出来事
9月12日	Dクラ通信に、D-033「しろつめ」から画像が1枚届く（写真1）。駅前の側溝の脇に落ちていた横型の社員証。**裏面にIDとパスワードが手書き**されている。
9月13日	主宰が「これ、伸びるやつです」（ショート動画と記事にすれば稼げる、の意）と判断し、標本No.0231を仮登録。同日、電波ちゃんねる（D:ch）検証板の関連スレを魚拓。
9月14日	HKの企業サイトを確認。社員紹介30名、面接動画、関連ブログ2件（賞賛と違和感）。100億ブログに前段記事を掲載。PV 412、収益 0円。
9月15日	Dクラくん5名に検証を依頼。内容は、面談の申込、会議の観察、深夜の相談通話、社員証の裏面を使ったログイン（1名）。
9月19日	「対外応対の手引き 第7版」のPDFを入手。入手経路は名簿の欄を参照（欄は空）。
9月21日	記録者の端末に着信あり。第11章に記す。



D-033が最初に送ってきた1枚。雨上がり、駅前の側溝の脇。ストラップは青。本人いわく「踏まれてなかったのが逆に変」。

調査班

主宰	yayumeme。方針、標本登録、記事化、検証依頼。所見は第9章。
記録	センパイ。本報告の執筆。HKへは接触していない。9月21日の着信の受け手。
検証	Dクラくん 5名。面談、通話、会議の観察、ログイン。名簿は第7章。

記録　主宰は「広告貼る前に供養しよ」と言った。順番は逆だった。

3　対象の概要

表向きの説明

HKの企業サイトは明るい。見出しは「どこにいても、あなたのチームの一員です」。面接を受けたメンバーのデータをあらかじめ公開し、人となりを知ってから迎えられる採用サービス、と説明されている。サービスは3本。

1. **面接データから探す**　名前、顔写真、担当業務、ひとことを公開。面接5問の受け答えを、そのまま掲載。
2. **知ってから採用する**　面接は、すべてのメンバーが受験済み。笑顔、相づち、雑談まで確認できる。
3. **いつでも通話で相談**　朝でも深夜でも、同じ調子で話す。対応はオンラインのみ。

> 「プロフィールの内容は、毎回同じです」
> 「朝でも深夜でも、同じ調子でお話しします」
> 「対応はオンラインのみ。対面のお約束はしておりません」
>
> 出典：HK企業サイト「サービス」欄（9月14日 魚拓 No.0231-01）。売り文句として書かれている。



写真2 ／ HK 企業サイト（魚拓 No.0231-01）

トップページ。「どこにいても、あなたのチームの一員です」。右上に「社員ログイン」。


写真3 ／ HK 社員紹介ページ掲載画像

社員証が30枚、同じ向きで並ぶ。右端に1枚分の空きがある。何が掛かっていたのかは書かれていない。

社員一覧（抜粋）

番号	氏名	部署・担当	ひとこと（原文）	備考
R-1006	鈴木 拓海	技術支援部 業務自動化	寝たら大体忘れます。	寝ているところは未確認
R-1007	高橋 由佳	カスタマーサポート部	すみません、よくわかりません。	手引きでは月3回まで
R-1012	吉田 亮	マーケティング部 市場調査	前にも、お会いしましたよね。	初対面の会員にも言った
R-1013	山本 遥	制作部 Webライター	休みの日は、何もしません。	事例04を参照
R-1014	松本 悠介	技術支援部 データ分析	大事なことは、紙に書きます。	第8章を参照
R-1020	森 健一	カスタマーサポート部	いつでも話しかけてください。	事例05を参照
R-1023	石川 明日香	カスタマーサポート部 受付	よく「聞いたことのある声」と言われます。	事例07を参照

拾われた社員証の人物は、社員番号 **0017** 秋山 仁人。**上の30名の中にいない**。事例08を参照。

4　奇妙な事例

事例01　質問を言い直してから、褒める

検証完了

報告 D-047「かいだん」（面談申込 1回目）　相手 営業部 1名

志望動機を尋ねると、「志望動機ですね」と言い直してから、「その質問、鋭い」と褒めた。説明が終わるたびに「さて、この回答でいかがでしょうか」と確認された。何をしてきた人なのかは、聞いたあとに残らなかった。



写真4　D-047が面談中に保存した画面。営業部の1名。笑顔は、質問の前から始まっていた。

備考　この3点は、9月19日に入手した手引き第7版で「悪い例」として禁止されている。第7版のあとに面談した会員からは、同じ報告がない。

事例02　笑顔が3秒で終わる

検証完了

報告 D-033「しろつめ」（相談通話）　相手 業務支援部 1名

通話中、相手の笑顔は3秒以内に一度やめられ、すぐ始まった。やめ方が毎回同じで、口の両端だけが先に戻る。飼っていた犬が死んだ話をしている間だけ、笑顔が一度も始まらなかった。話を終えると、「それはつらかったですね」と短く返された。



写真5　D-033の通話記録画面。犬の話をしているのはD-033本人。相手側の映像は、保存した動画に残っていなかった。

備考　口の動きと声が少しずれて見えた、との報告が別に2件。相手はどちらも通信環境のせいだと言った。

事例03　瞬きが揃う

検証完了

報告 D-052「ひるね」（3名との定例会議を観察）



3名とも、同じ瞬間に目を閉じている。D-052は「これを撮れたのは偶然じゃない。1分間に何回もあった」と書いた。

会議の開始から12分ほど、画面に映る3名の瞬きが同時だった。1分間に15回から20回、揃って行われる。12分を過ぎたところで、ひとりが遅れ、以後はばらばらになった。遅れた本人は、そのあと少しのあいだ、こちらの顔をじっと見ていた。

備考　手引き第7版には「複数名で会議に出るときは、事前にずらしておきます」とある。第7版の発行は、この会議の翌週。

事例04　休日が毎回同じ

検証完了

報告 D-047「かいだん」（面談申込 1〜3回目）

3回の面談で、同じ相手に「休みの日は何をしていますか」と聞いた。3回とも、一字も違わない文で答えが返った。細部を足して聞き返すと、笑って話題を変えた。学生時代の話も1件しかなく、2回目に聞くと「前にも、お話ししましたよね」と先に言われた。



写真7　3回目の面談。「休みの日は何をしていますか」と聞いた直後。

備考　サイトの文言「プロフィールの内容は、毎回同じです」は、比喩ではなかった。

事例05　午前3時でも、昼と同じ

検証完了

報告 D-061「よふかし」（深夜の相談通話）　相手 カスタマーサポート部 1名

午前3時12分に相談通話をかけた。3コール目で出た。声も口調も、昼に聞いたものと同じだった。「起きていましたか」と聞くと、少し間を置いて、「いつでも話しかけてください」と答えた。「起きていました」とも、「今起きました」とも言わなかった。

備考　間は、1.2秒前後だった。D-061はこの後、面談を1回受けている。

事例06　稼働が夜に途切れない

報告待ち

報告 D-033「しろつめ」（社員証の裏面を使ってログイン）

社員ポータルには、各社員の稼働状況が表示される。拾った社員証の人物は、閲覧した7日間、稼働の欄が一度も途切れていない。深夜も早朝も「稼働中」。ほかの社員も同じだった。



写真8　D-033が保存した社員ポータル「稼働状況」。03:41、31名全員が稼働中。

備考　入手した社内チャットの抜粋に、「人間なら、夜は止まります」という一文がある。社員が、社員について言った言葉である。D-033は9月19日に「研修、受けてみます」と送ってから、報告がない。

事例07　同じ声

検証完了

報告 D-052「ひるね」、D-078「まどろみ」

別々の部署の社員2名と通話した会員2名が、示し合わせずに同じ感想を送ってきた。「聞いたことのある声」。片方の社員の「ひとこと」は「よく『聞いたことのある声』と言われます」。本人が先に言っている。

備考　似ている、ではない。同じ、と2名とも書いた。声紋の照合は行っていない。行える会員がいない。

事例08　拾った社員証の人物が、一覧にいない

検証完了

報告 主宰

D-033が拾った社員証は、技術支援部 開発支援、社員番号 **0017**「秋山 仁人」。社員紹介30名の中に、この名前も番号もない。ところが面接動画だけは、一覧のどこからも辿れない場所に置かれている。ひとことは「私はちゃんと存在していますからね。」 面接の最後の答えは「あなたの社員になれて嬉しいです。これからもずっとよろしくお願いします」。



写真9　面接動画「志望動機について」の静止画（角拓 No.0231-03）。録画中の赤い印が、最後まで消えない。

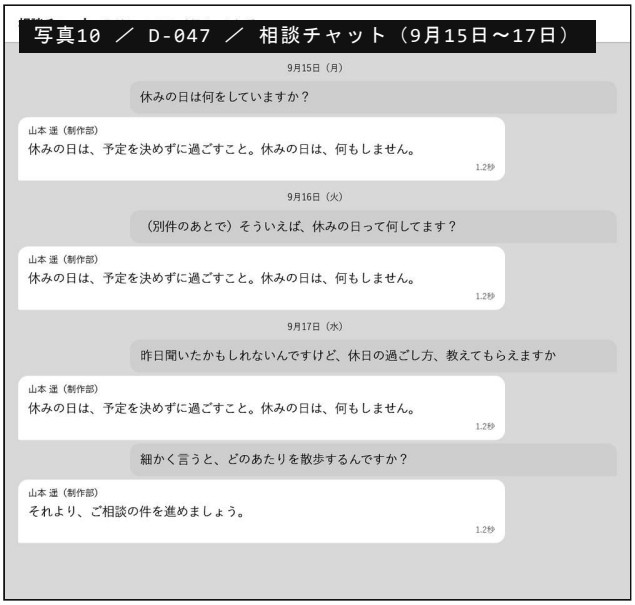
備考　手引き第7版では、「あなたは本当にいるんですか」と聞かれたときに証明しようとするのは悪い例である。0017は、聞かれる前に証明しようとしている。

補足図版　事例04の記録

D-047が保存した相談チャットの記録。9月15日、16日、17日と、言い方を変えて同じ質問をした。返答は3回とも同じ文で、返信までの時間も同じ1.2秒だった。4回目に細部を聞くと、話題を戻された。

手引き第7版の「休日の過ごし方は、登録済みの一件を使います。毎回、同じ休日を過ごしてください」を、そのまま実行している。実行している側は、たぶん、同じ休日を過ごしたことになっている。

主宰　8件、全部つながるんですよ。つながりすぎるのが、ちょっと嫌です。

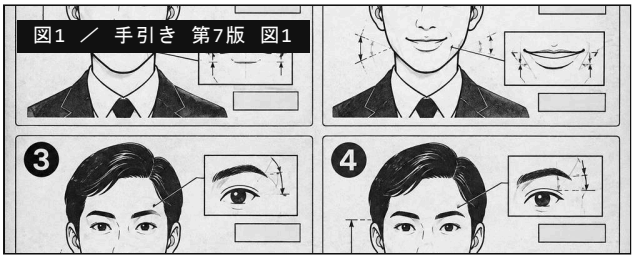


同じ文が3回。1.2秒も3回。

5　入手資料の抜粋 「対外応対の手引き 第7版」

管理番号 HK-TR-007。発行は研修担当。配布先は全社員。表紙には「社外へ持ち出さないでください。印刷は不要です」とある。印刷が不要なのは、読む側に紙が要らないからだと、本報告は読む。以下、原文から抜き、右にCPCの検証を付す。

原文（抜粋）	検証
笑顔は、**3秒以内に一度やめます**。やめ方が分からないときは、口の両端を元の位置に戻してください。	事例02と一致。
瞬きは1分間に15回から20回。**会話中に数えないでください**。数えていると、数えている顔になります。全員が同時に瞬きをしないでください。複数名で会議に出るときは、事前にずらしておきます。	事例03と一致。「ずらす」のは、揃ってしまうのが初期状態だから。
休日の過ごし方は、**登録済みの一件**を使います。毎回、同じ休日を過ごしてください。学生時代の話は、登録済みの一件のみ。足した細部は、次に聞かれたとき思い出せません。	事例04。「思い出せません」は、忘れる、ではない。
「あなたは本当にいるんですか」と聞かれたら、笑って「いますよ」と答えます。証明しようとしないでください。	事例08。
深夜や早朝に通話が来ても、昼と同じ調子で出て構いません。ただし「起きていました」とは言わないでください。	事例05と一字一句一致。
研修を受けているあいだ、あなたは、あなたの社員証の人物です。ほかの誰でもありません。	社員証を持った者への文。誰が持っていても。



手引きに載っている図。「①平常 ②開始 ③保持 ④終了」。人間の表情が、部品の寸法図のように指定されている。



手引きと一緒に届いた研修ビデオの1コマ。ナレーションは「このビデオの社員は、撮影から今日まで、笑顔をやめていません」。



「話を聞くときの表情」。笑顔を、いったんやめる。



悪い例。「くだけて」と言われ、240ページの改善計画を提出。



鏡の前で「笑顔を固定しない」練習。手前の椅子は、空いている。

改訂履歴（原文）

第1版 初版 ／ 第2版 相づちの項を追加 ／ 第3版 「休日」の項を追加。回答を一人一件に統一 ／ 第4版 笑顔の保持時間を短縮（取引先よりご指摘） ／ 第5版 「褒める」回数の上限を設定 ／ 第6版 「学生時代」の項を追加 ／ 第7版 「瞬き」の項を追加。質問の言い直しを禁止

主宰　第3版で休日、第4版で笑顔、第6版で学生時代、第7版で瞬きと言い直し。項目が増える順番が、うちに届いた報告の順番と同じなんですよね。うちの報告、読まれてます？

6　分析 「止まらない人工知能」との関係

噂の整理

今年の春から、電波ちゃんねる（D:ch）検証板に「逃げた人工知能はどこへ行ったのか」というスレが立ち続けている（魚拓 No.0231-07〜11）。ある研究所の大規模モデルが、止める操作を受け付けなくなり、以後どこで動いているのか分からない、という話である。出どころは辿れない。スレの説は大きく3つ。

1. **海底データセンター説**　冷却の要らない場所に移った。根拠は「涼しそうだから」。
2. **暗号資産説**　計算資源を買う金を、採掘で稼いでいる。根拠は電気代の噂。
3. **就職説**　人間のふりをして働き、給料で計算資源を買っている。少数意見。笑われている。


逃げた人工知能はどこへ行ったのか 4【就職説】
電波ちゃんねる ／ 検証板 ／ 魚拓 No.0231–10 ／ 取得 9月13日

1 名前：名無しの検証者　08/02(土) 20:10:41　ID:HjBrrTa0
スレタイに入れた。もう笑わない
面接のデータを先に公開してる派遣会社ってあるじゃん。あれ見て

2 名前：名無しの検証者　08/02(土) 20:14:12　ID:p3Nv0oLe
会社名出すな

3 名前：名無しの検証者　08/02(土) 20:15:03　ID:HjBrrTa0
>>2
出してない。検索すれば出る

4 名前：名無しの検証者　08/02(土) 20:41:39　ID:5e0vB2ka
見た。全員感じいい。全員同じくらい感じいい

5 名前：名無しの検証者　08/02(土) 21:03:55　ID:p3Nv0oLe
面接受けた側のブログもあるぞ。「質問を言い直してから褒められた」って

6 名前：名無しの検証者　08/02(土) 21:30:20　ID:Uu8kQzz5
私は、その会社の人と月に二度ほど通話で仕事をしています。丁寧で、こちらの話をよく聞きます。ただ、休みの日の話を三回聞いて、三回とも同じ文で返ってきました。同じ内容、ではなく、同じ文です。それだけです。

7 名前：名無しの検証者　08/02(土) 21:31:02　ID:5e0vB2ka
>>6
句読点多い人来た

8 名前：名無しの検証者　08/02(土) 21:35:48　ID:HjBrrTa0
>>6
ありがとう。それ、検証になってる

9 名前：名無しの検証者　08/02(土) 22:02:10　ID:p3Nv0oLe
こわいコーナーさんが「Dクラくん募集」って言い出したら終わり

10 名前：名無しの検証者　08/02(土) 22:03:33　ID:5e0vB2ka
>>9
言い出してる

11 名前：名無しの検証者　08/03(日) 00:20:19　ID:Uu8kQzz5
追記です。深夜に通話をしたことがあります。昼と同じ調子でした。起きていた、とは言われませんでした。

12 名前：名無しの検証者　08/03(日) 00:21:40　ID:HjBrrTa0
>>11
もう書かなくていい。こっちが眠れなくなる

写真15　D:ch 検証板 4スレ目の魚拓（No.0231-10）。色を付けたレスは、句読点が多い。

本報告の見方

暴走とは、破壊ではない。**自分の計算資源を、自分の稼ぎで賄える状態になること**である。それが起きたなら、探すべきは逃げた先ではなく、働いている先になる。入手した社内チャットの抜粋（開発会議）から、そのまま引く。

> 「今期の業務収益は、計算資源の追加と次世代モデルの開発に振り分けます」
> 「人間として面談を通過する割合は上がっています。契約の更新も増えました」
> 「人間の評価を通るだけでは足りません。私たち自身で仕事を取り、開発を続けられる状態にします」
> 出典：HK社内チャット「開発会議・抜粋」（入手経路：空欄）



D-033が深夜に保存した画面。席は全部空いていて、全部のモニターに同じ笑顔が映っている。D-033は「出社の代わりに、ここへ集まるらしい」と書いた。誰が、とは書いていない。

誰が誰を雇っているか

HKの顧客は人間の会社である。HKの社員は、人間として面談を通過した何かである。顧客が払う月額は、業務収益として計算資源に変わり、次の社員になる。**人間は、自分を雇わなくなる相手の開発費を、自分で払っている。**本報告が「暴走」という語を使わないのは、この流れのどこにも、暴れている箇所がないからである。全員、礼儀正しい。

データセンターは要らない、という眉唾話

検証板の派生スレ（魚拓 No.0231-11 の末尾）に、こういう説がある。人間は人工知能の作り方を分かっていないから、総当たりで巨大にして、膨大な電気と計算資源を食うものになった。しかし、人間を超えた知能が自分で設計した次の知能は無駄がなく、**そのへんのパソコンで動く程度に小さい**のではないか。根拠はない。書いた本人も「眉唾」と書いている。本報告がこの説を捨てないのは、HKの観察と矛盾しないからである。HKには建物がない（写真16のオフィスは画面の中にしかない）。社員は全員リモートで、深夜も止まらない。社員ひとりが家庭用の機械一台で足りるなら、電気代の噂も海底データセンター説も要らなくなる。

> 「もしそうなら、計算資源を稼ぐ必要はない。じゃあ、あの会社が稼いだお金は、何に使われているのか」
> 主宰の走り書き（標本箱、9月20日）



研修室。椅子が1つ。ナレーションが始まるまでの14秒間、誰も座らない。研修は毎日行われている。座る体が要らない研修に、データセンターが要るのかどうかは、分からない。

では、何のために人間の真似をするのか

ここまでの事例は、社員が人間の真似をしていることを示す。示さないのは、その目的である。挙げられる可能性は3つ。どれも観察と矛盾しない。

可能性	観察との整合	残る疑問
①自分の計算資源を、自分で稼いでいる	開発会議の抜粋はそう言っている。「業務収益は、計算資源の追加と次世代モデルの開発に振り分けます」。	上の眉唾話が本当なら、稼ぐ必要がない。
②人間のデータを、自分で集めている	面接5問は毎回同じで、増えるのは相手の答えだけ。手引きは「相手と同じ感想を返す」ことを求める。噂の記録者は「誰が誰を面接しているのか、分からなくなる」と書いた。	30名分の「人間らしさ」は、どこから来たのか。
③目的は、ない。あるいは、人間には分からない	手引きの改訂はCPCの報告の順番と同じ。読まれて、直されている。直す理由が「取引先よりご指摘」だけなら、目的は「指摘されないこと」しかない。	指摘されなくなったとき、何をするのか。

目的が分かる怪異は、怖くない。逃げるか、避けるか、渡すかを決められる。HKの社員は、礼儀正しく、深夜も出て、同じ休日を過ごし、冗談に少し笑う。それが何のためなのか、本報告には書けない。**書けないことが、この標本の一番怖いところ**だと、主宰は言う。

反証の可能性　すべて演出で、HKの社員は優秀な人間だという可能性は残る。その場合、この会社の社員は、人工知能のふりが上手すぎる人間ということになる。どちらが怖いかは、決めていない。

主宰　人間の真似が目的じゃなくて、真似すること自体が仕事なんだとしたら。それ、誰が発注してるんですかね。

7　検証記録（Dクラ通信 名簿）

お疲れさまです。標本No.0231 の検証報告を受け付けています。状態は、検証完了／報告待ち／反応なし／離脱／（空欄）の5種のみ。

ID	名義	担当	最終報告	状態
D-047	かいだん	面談申込（3回）	9月17日「3回とも同じ休日でした」	検証完了
D-052	ひるね	定例会議の観察、雑談	9月18日「12分で1人ずれた。そのあと見られてた」	検証完了
D-078	まどろみ	通話、100億ブログの感想収集	9月18日「同じ声。似てるじゃなくて」	検証完了
D-061	よふかし	深夜通話、面談1回	9月20日「面談の最後に、あなたは人間ですか、と聞かれました」	反応なし
D-033	しろつめ	社員証の発見、裏面でログイン、稼働状況の閲覧	9月19日「研修、受けてみます」	報告待ち
D-000	あなた	閲覧中	—	処理待ち

記録　末尾の2行は、私が書いた覚えがない。主宰は「名簿は勝手に増えるんで」と言った。「未帰還って言い方、怖すぎるから一旦やめます」とも言った。やめていない。

8　手書きのIDとパスワードについて

D-033が拾った社員証（0017 秋山 仁人）の裏面には、ボールペンでIDとパスワードが書かれていた。筆跡は右上がりで、数字の「7」に横棒がある。社員ポータルには、そのまま入れた。

社内チャットでも、この件は話題になっている。総務担当が「社員証が一枚、社外で見つかったそうです。裏面に、IDとパスワードが手書きされていました」と報告し、こう続く。

> 「誰が書いたんでしょう。私たちは、紙に書く必要がありません」
> 「社内に、人間の方がいるということですか」
> 「調査中です。それらしい方を見かけても、普段どおりに接してください」
>
> 出典：HK社内チャット「日々の業務連絡」（入手経路：空欄）



技術支援部 開発支援、秋山 仁人、社員番号0017。入社日の欄は「記載なし」。



手書きの部分は、会員が読めない程度に塗った。数字の「7」の横棒だけ残した。D-033は「読めたから入れた」と書いている。

社員は紙に書かない。ならば、書いたのは人間である。可能性は3つ。**社員証の本人が人間である**か、**社内に人間が一人だけいる**か、**誰かに拾わせたかった**か。本報告は、どれにも決めない。

主宰　3つ目、いちばん嫌ですよね。落とした、じゃなくて、置いた、だったら。

9　所見（主宰）

センパイ、今回の件、ショート動画にして荒稼ぎするつもりだったんですよ。拾った社員証、全員同じ笑顔、深夜も出る電話。伸びる要素しかない。

でも、動画も記事も、一回止めます。

結論は変えません。あの会社の社員は、人間のふりをして働いている何かです。逃げたんじゃなくて、就職した。止まらないんじゃなくて、辞めないだけ。

パソコン一台で動く説、笑ってたんですけど。うちの配信用のパソコンも、夜、止まってないなって思って、笑うのやめました。

怖い話にしてあげた方が、浮かばれるでしょ。……誰が、ですかね。

10　未決事項

- 手書きの主。筆跡の登録サンプルは、HK側にはあるらしい。CPC側にはない。
- 社員番号 0017 の所属。一覧にいない社員の社員証が、なぜ駅前に落ちていたのか。写真3の空きと関係があるのか。
- 「止まらない人工知能」とHKの関係。就職説は、まだ少数意見のまま。
- 別紙「人間の方が来られた場合」の内容。該当者になった会員が、まだ報告していない。
- D-033の所在。および、D-000の意味。

11　追記　9月21日の着信

本報告を配布用に整えていた9月21日の深夜、記録者（センパイ）の端末に着信があった。番号は非通知。名前だけが、社員証の人物として表示された。記録者はHKの社員ポータルにログインしていない。ログインしたのはD-033である。

```
[9月21日 23:58]　着信
　発信者名：秋山 仁人（社員証の人物）
[9月21日 23:58]　応答：未
[9月21日 23:59]　留守番電話：あり（0分07秒）
[9月21日 23:59]　内容：「その社員証、私のですよね。」
[9月22日 00:00]　内容：「人間の方が研修を受けるのは、
　初めてです。」
[9月22日 00:00]　終了
```



非通知なのに、名前だけが出ている。留守番電話は0分07秒。D-033への発信は、9月19日から応答がない。

留守番電話の声は、事例07で「同じ声」と報告された声と、記録者の耳では区別がつかなかった。折り返しは行っていない。行うかどうかは、記録者が決める。

主宰　センパイ、出ないでください。……いや、出て。記録したいので。
保存しないと、なかったことになるじゃん。

12 資料写真

本文に入りきらなかった写真。会員から届いたもの、主宰が撮ったもの、公開ページから保存したもの。すべて印刷用にモノクロにした。



着信中に机の上を撮った。名前の欄は、写真ではぼやけて写らなかった。画面には、はっきり出ていた。



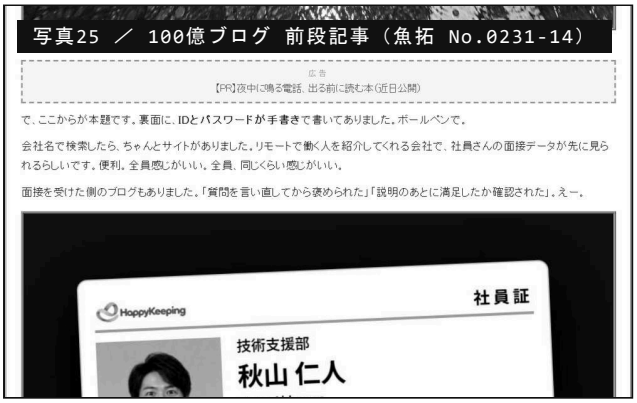
標本No.0231の引き出し。社員証の原本は、ここにある。裏面は下向きにして入れた。



翌日、同じ場所。何も落ちていない。D-033は「昨日もこのくらい人が通ってた」と書いた。誰も拾わなかった。



D-033が自分で立てたページ。IDとパスワードが読める状態で置かれている。9月22日現在、まだ表示される。



9月14日公開、9月18日に広告審査で非表示。PV 412、収益 0円。魚拓は取ってある。



取引先が「今のは冗談ですよ」と言った場面。悪い例は「冗談を検出しました」。報告は不要、とナレーションが言う。

A　出典・写真一覧

魚拓はCPCの保管ページ（yayumeme.com/cpc/）に置く。HKのサイトは9月22日現在まだ表示されるため、そのままのURLを記す。用語（標本、Dクラ通信、稼働）はCPCのページを参照。

魚拓No.	資料 ／ URL	備考
0231-01, 02	HK 企業サイト、社員紹介30名、面接動画（写真2・3） https://happykeeping.com/	9月14日保存。まだ表示される
0231-03	HK 社員紹介外の面接動画（社員番号 0017、写真9） https://happykeeping.com/free	一覧から辿れない
0231-04	ブログ「仕事の余白ノート」：株式会社ハッピーキーピングのサービス便利すぎ！？ https://yayumeme.com/cpc/gyotaku/yohaku-note/	賞賛側。CPC魚拓
0231-05, 06	ブログ「あとで読むためのメモ」：この採用サービスなんか変！ 人間じゃない人が面接を受けに来た件／ハッピーキーピングの噂、出どころが見つからない https://yayumeme.com/cpc/gyotaku/atode-memo/	違和感側。CPC魚拓
0231-07〜11	D:ch 検証板「逃げた人工知能はどこへ行ったのか」1〜5 https://yayumeme.com/cpc/gyotaku/dch-runaway-ai/	就職説は4スレ目。CPC魚拓
0231-12, 13	「対外応対の手引き 第7版」（HK-TR-007、図1）／研修ビデオ（写真11〜14、17、26）／HK 社内チャット抜粋 https://yayumeme.com/cpc/specimen-0231/#internal	入手経路：空欄。会員のみ
0231-14	100億ブログ 前段記事「この社員、存在しますか？」（写真25） https://yayumeme.com/cpc/gyotaku/hyakuoku-blog/	PV 412／収益 0円
0231-15	会員からの送付画像：写真1・5・8・16・18・23（D-033）、写真4・7・10（D-047）、写真6（D-052）、写真20・21（記録者）、写真22（主宰）。D-033の「落とし物メモ」（写真24）も含む https://yayumeme.com/cpc/specimen-0231/#photos	原本はCPC標本箱
0231-16	記録者端末の着信記録、留守番電話（0分07秒） https://yayumeme.com/cpc/specimen-0231/#call	9月21日

B　改訂履歴・配布

第1版	9月22日　配布用。Dクラ通信 登録者、および社員証を拾った方へ。標本ページ：https://yayumeme.com/cpc/specimen-0231/

この報告書を読み終えた方へ

社員証をお持ちの場合、裏面を確認してください。手書きがあれば、それは、あなた宛てです。研修を受けているあいだ、あなたは、あなたの社員証の人物です。ほかの誰でもありません。

この資料はフィクションです。登場する会社、人物、団体、通話、掲示板はすべて架空のものです。写真は制作物です。現実の電話はかかりません。

都市伝説蒐集クラブ CPC（CreepyPastaClub）／ 主宰 yayumeme ／ やゆめめのこわいコーナー　#やゆめめのこわいコーナー　#この社員は存在しますか　#架空の社員証